

# みらい

発行責任者／渡部 英治 編集責任者／三浦 茂人



南天(なんてん・メキ科ナンテン属)  
「難を転じて福となす」と言われ、  
厄除けや無病息災を願い、古く  
から正月飾りや箸などに用いら  
れ、庭先に植えられる「縁起木」  
として知られています。

## No.4

主な内容

平成28年

9月議会・10月議会  
12月議会 要旨報告

討議資料

## 県民の幸せと県政発展をめざし

## 果敢にチャレンジ!



農林水産委員会 副委員長  
会派みらい 総務会長

### 佐藤 正一郎

2017年の新春を迎え、皆様におかれましては益々  
ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて本年は知事選や湯沢市長・羽後町長選があり、  
衆院解散総選挙も予想されることから、選挙の年でも  
あります。

県政も最重要課題である人口減対策や大転換を迎え  
る農業問題、若者の定住と子育て支援策等を盛り込んだ  
「あきた未来総合戦略」の推進に真正面から取り組  
んでいかなければなりません。

私たち「みらい」は、県議会第2会派として、県民  
の幸せと県政発展のため、県民ニーズに合致した県民  
が納得できる県政運営が図られるよう、県政課題に果  
敢にチャレンジする覚悟であります。

本年も、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようよろ  
しくお願いいたします。



佐藤正一郎 県議会報告会

2017

## 新春の集いのご案内

とき 平成29年 1月15日(日) 午後2時～4時30分

ところ コプニ巨福 (羽後町西馬音内中野/☎78-4771)

会費 2,000円 (当日、受付で徴収します)

参加申込み

どなたでも参加できますが、準備の都合上、1月11日(水)まで事務局(☎67-2559)へご連絡ください。



# 9月議会

平成28年・第2回定例会  
9月9日～10月6日

国の制度を活用した秋田の創生に向けた取組のほか、地域における医療・介護の充実を図るための事業など「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業等について計上されました。

## 9月補正予算の主な内容

- 秋田のインバウンド誘客促進事業 ..... 8,935万円  
海外個人旅行客の誘客拡大を図るため、本県ならではのコンテンツを活かしたプロモーション等を展開する。
- 新**白神山地保全推進事業 ..... 396万円  
世界遺産である白神山地を将来にわたって守り伝えるため、保全に向けた多面的な取組を推進する。
- 医療提供体制整備費補助事業 ..... 2億2,943万円  
救急医療、がん診療等の特殊な医療に要する設備整備や、スプリンクラー等の整備を行う医療機関に対し助成する。

平成28年度 一般会計 補正予算

54億4,710万円

補正後の規模 6,156億 3,368万円

- 産地パワーアップ事業 ..... 2億7,105万円  
意欲ある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援する。
- がんばる中小企業応援事業 ..... 1億2,653万円  
意欲を持って自社の競争力の強化を図ろうとする中小企業を「がんばる中小企業」に認定し、雇用創出を伴う設備投資に対し助成する。

## 9月議会 一般質問



三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆ 今後の県政運営への想いについて
- ◆ 奥羽・羽越新幹線の整備促進について
- ◆ 県・市連携文化施設について
- ◆ スポーツ振興について
- ◆ ふるさとワーキングホリデーについて
- ◆ 県職員のテレワーク（在宅勤務）について

## 9月議会 総括審査質問



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 県・市連携文化施設について

丸の内 くるみ [秋田市]

- ◆ 農業政策について
- ◆ 学童保育について
- ◆ 病児保育について
- ◆ 県・市連携文化施設について



佐藤 正一郎  
[湯沢市雄勝郡]

- ◆ 県・市連携文化施設に関する整備計画（案）について

# 10月議会

平成28年・第2回定例会  
10月17日～11月4日

国の補正予算に対応した農業生産基盤の強化や防災・減災対策等の公共事業のほか、国の制度を活用した秋田の創生を加速させる取組について計上されました。

## 10月補正予算の主な内容（11月4日追加提案）

- 新**インターンシップ促進事業 ..... 1,835万円  
県内企業における大学生等のインターンシップ受け入れを促進するため、県内関係機関の連携体制を強化するとともに、受入企業の掘り起こしや受入体制の整備を行う。

平成28年度 一般会計 補正予算

194億4,391万円

補正後の規模 6,350億 7,759万円

- 公共事業 ..... 194億 618万円  
土地改良、道路・橋りょう、河川・ダムの整備など。

# 12月議会

平成28年・第2回定例会  
11月29日～12月22日

国の補正予算に対応した事業のほか、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為等について計上されました。

## 12月補正予算の主な内容

### ● 担い手確保・経営強化支援事業 … 2億4,156万円

経営の規模拡大や複合化を図るために必要な機械等を導入する担い手に対し助成する。

### ● 新 県・市連携文化施設整備事業 …… 1,171万円

〈 債務負担行為設定 …… 1億3,551万円 〉

県・市連携文化施設の整備に向け、平成29年度から基本設計に着手するための債務負担行為を設定するほか、基本設計に必要な調査等を実施する。

### ● 障害児・者施設整備補助事業 …… 7,724万円

障害者支援施設等の防犯対策強化に対し助成する。

## 平成28年度 一般会計 補正予算

# 29億 1,863万円

## 補正後の規模 6,379億 9,623万円

### ● 県立学校天井等落下防止対策推進事業

…………… 1,874万円

児童・生徒の安全と災害時の避難所機能を確保するため、天井等落下防止対策を行う。

### ● 新 女性活躍職場づくり加速化事業 …… 848万円

女性の活躍を推進するため、県内企業が取り組む行動計画の策定等を支援するほか、表彰される企業の紹介など普及啓発活動を強化する。

## 12月議会 一般質問

### 東海林 洋 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ 地熱発電と関連産業の育成について
- ◆ CLTの実用研究と生産拠点の整備について
- ◆ 県・市連携文化施設について



### 三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 県・市連携文化施設について
- ◆ 人口減少対策とイオン外旭川開発計画について

## 12月議会 総括審査質問

### 渡部 英治 [大仙市仙北郡]

- ◆ 知事の3選出馬について
- ◆ 県・市連携文化施設について



### 佐藤 正一郎

[湯沢市雄勝郡]

- ◆ 県・市連携文化施設について



## 決算 特別委員会

### 一般会計および特別会計の決算について審査

副委員長として委員会運営に携わりました

副委員長 三浦 茂人



## 総括審査質問

### 土谷 勝悦 [横手市]

- ◆ 秋田県農業について
- ◆ 海外への売り込み等について
- ◆ 消防団員の業務範囲について



# 佐藤正一郎の 県議会レポート



12月議会の総括審査では、県・市連携文化施設について集中して質疑を行い、建設地への施設配置案や財源対策について問題点を明らかにしました。

「元気な秋田」を創造しよう!!  
<http://www.sho-ichiro.net/>

さとう正一郎ホームページ  
さとう正一郎 検索

## 平成28年度 秋田県一般会計補正予算（第4号） 修正案を提出、その理由は――

予算特別委員会に提出した修正案は県・市連携文化施設整備事業に要する経費、11,714千円を減額し、債務負担行為の補正中、県・市連携文化施設整備事業の項を削除するもの。しかし、賛成少数で否決されました。

用地取得の負担がないとして、建設地を県有地である現在の県民会館所在地にしているが、2,000人規模の高機能型ホールと800人規模の舞台芸術型ホールを核として、最大で3,000人規模のコンベンション機能を持った施設を建設するには、土地の狭さや形状、建築上の規制、周囲の交通環境などからして、無理がある。

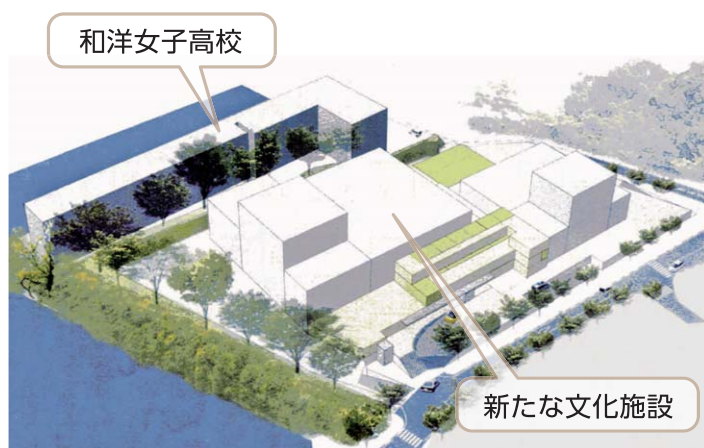
さらに、隣接する高校所在地を駐車場に利用したいとして、移転補償に20～25億円も負担する提案があった。仮に、その場所を駐車場として利用するにしても、進入する道路は一方通行であり、文化的な史跡の場所であることから、現状を大幅に変えて利用することはできない。その上、その土地には抵当権が設定されていることを指摘すると、今度は早期に取得したいという方針を示した。用地の取得に財政負担がない建設候補地に、いつの間にか、更に多額の負担が伴うようになってきた。

こうした場当たり的な対応を続けていくよう

は、将来に禍根を残すに違いない。ここは一旦立ち止まって、施設の機能に相応しい建設地を検討するべきであり、このまま突き進む予算は認められない。

尚、秋田市の第2期中心市街地活性化計画に影響があるというご意見もあるが、12月末まで提出しなければならないという計画の、根幹にかかわる施設でありながら、何故、もっと早く基本的な事項について議会の結論を求めなかったのか。新たな文化施設の計画が定まらないままに、交付金ありきで事業を進めるのも問題だ。「今しかない。今できなければ5～10年できない」という考えで進めたばかりに、あとから反省される施設が今までもあったことも、述べておきたい。

―― 以上 提案理由の骨子



県民会館を解体して整備する計画図